



あたらしい本のご案内

ほん

あんない

6月



子ども・YA(中・高生向け)

<p>はぶらしくんです。 E トヨ</p> <p>はぶらしくん、おしごとおねがいね。うえのはから、やさしくみがくよ。しゅしゅしゅしゅしゅしゅしゅ。かっこいい！はみがきがたのしくなるえほん。 (とよたかずひ<small>たく どうしんしゃ</small> 作 童心社)</p>	<p>まほうのおまめ だいでずのたび E マツ</p> <p>おまめのたねはおまめなの。たべられるし、うえられるよ。おまめは、なっとうやとうふやおみそにもなるよ。まほうのたね「だいでず」のことをしらべてみてね。 (まつとも<small>まつとも はるのさく ぶんげいしゅんじゅう</small> はるのさく 文藝春秋)</p>
<p>ぼくはおじいちゃんのおにいちゃん K913 ホ</p> <p>カイト<small>いえ</small>の家にやってきたおじいちゃん<small>びょうき</small>は病気になるいろいろなことが分からなくなっていた。カイトの<small>な</small>ことを亡くなったじぶんのお兄ちゃん<small>よ</small>と呼んで…。 (ほりなお<small>ほりなお こさく ぽぷら</small> 子作 ポプラ社)</p>	<p>ゆりの木荘の子どもたち K913 ト</p> <p>老人ホーム<small>つか</small>に使われている古い洋館「ゆりの木荘」。住人<small>さくら</small>のサクラさんがてまり歌<small>うた</small>を歌いだすと、ホール<small>とけい</small>の時計の針が逆回転<small>はり</small>し、ふしぎなことがおこりはじめた。 (ふあん<small>ふあん しょうこ</small> 陽子作 講談社)</p>
<p>世界幻妖図鑑 K388 セ</p> <p>ペガサス、ドラゴン、ケンタウロス、河童<small>かっぱ</small>。日本や世界各地<small>せかい</small>に伝わる伝説<small>でんせつ</small>や神話<small>しんわ</small>の中のまぼろしの生き物<small>もの</small>。そのなぞと不思議<small>ふしぎ</small>を、イラストや豆知識<small>まめちしき</small>で紹介<small>しょうかい</small>。 (フレール<small>フレール かん</small> 館)</p>	<p>恋とポテトと夏休み YAF コウ</p> <p>受験<small>じゅけん</small>に失敗<small>しっぱい</small>し、パツとしない毎日<small>まいにち</small>を送っていた高校1年生<small>こうこう ねんせい</small>の守崎優芽<small>もりざき ゆめ</small>は、夏休み<small>なつやす</small>にひよんなことからハンバーガー店<small>てん</small>でバイト<small>バイト</small>をすることになったが…。 (こうべ<small>こうべ はるまき こうだんしゃ</small> はるまき 講談社)</p>

一般

<p>小説 食いしん坊発明家 F コイ</p> <p>必要なのは、1%のひらめきと99%の食欲だ！？ 美味しくて、便利で、みんなが幸せになる食べ物<small>たべもの</small>を作りたいー。福島<small>ふくしま</small>の酒蔵<small>しゅぞう</small>で育った少年<small>せうねん</small>が、食欲<small>じよく</small>を糧<small>かて</small>に次々と新食品<small>しんしんぷん</small>を生み出していく自伝<small>じでん</small>的<small>てき</small>青春小説<small>しゅんしゅせつ</small>。 (小泉武夫<small>せういずみ たけお</small> 著 新潮社)</p>	<p>小説 駆け入りの寺 F サワ</p> <p>比叡山<small>ひゑさん</small>のふもとに建つ豪華<small>ごうか</small>な比丘尼御所<small>びくにごしょ</small>。2人の皇女<small>みまぐす</small>を中心に公家文化<small>こうけぶん化</small>が息づく寺<small>てら</small>に、それぞれの苦しみ<small>くるしみ</small>を抱えて逃げてくる者たち<small>ものたち</small>がいたー。人情<small>にんじやう</small>あり、謎解<small>めいげ</small>きあり。雅やかな連作時代小説<small>れんさくじだいせつ</small>。 (澤田瞳子<small>さわだ とうこ</small> 著 文藝春秋)</p>
<p>小説 逃亡者 F ナカ</p> <p>第二次大戦下<small>だいにじだいだいせんげ</small>、「悪魔の楽器<small>あくまのがくぎ</small>」と呼ばれ、ある作戦<small>さくせん</small>を不穏<small>ふおん</small>な成功<small>せいこう</small>に導いたとされる美しいトランペット<small>とらんぺっと</small>。あらゆる理不尽<small>りふじん</small>が交錯<small>こうさく</small>する中、それを隠し持ち、逃亡<small>とうぼう</small>する男<small>おとこ</small>には、ある女性<small>おんな</small>と交わした一つの「約束<small>やくそく</small>」があった。 (中村文則<small>なかつむのり</small> 著 幻冬舎)</p>	<p>小説 永遠の夏をあとに F ユキ</p> <p>かつて神隠し<small>かみかくし</small>に遭った拓人<small>たくじん</small>のもとに、年上の少女<small>しょうじよ</small>小夜子<small>こよこ</small>が現れた。昔一緒に暮らしていたというが、拓人は思い出せない。怪異<small>かいぎ</small>が起こり始める町で、すべての謎<small>めい</small>の鍵<small>かぎ</small>は拓人の失われた記憶<small>おぼえ</small>の中に…。 (雪乃紗衣<small>ゆきの さあや</small> 著 東京創元社)</p>

書名	著者名	ジャンル	ラベル
パソコンの超残念な使い方	吉岡 豊	情報	007.6ヨ
138億年の大宇宙	ニュートンプレス	天文	440ヒ
やせる口力弁 おいしい低糖質のお弁当	落合 貴子	料理	596.4オ
漂流郵便局 お母さんへー	久保田 沙耶	郵便	693.3ク

◆◆◆貸出中の場合は予約ができます◆◆◆